

# 被災地の生徒ら紹介

## 紀北中 宮城の元教諭が講演

東日本大震災で被災した宮城県女川町の女川中学校の元教諭佐藤敏郎さん(58)の防災講演会が一日、紀北町紀北中学校であり、全校生徒や町民ら約二百人が耳を傾けた。

を当たり前と思わず、一日一日を大切に生きてほしい」と訴えた。

宮城県石巻市大川小

つた女川町で、生徒とともに震災に向き合ってきたエピソードを披露。生徒が詠んだ俳句や語り部として活動する教え子などについて紹介し、「防災とは、毎日元氣よく『ただいま』と言って家に帰ること。当たり前の日常

が耳を傾けた。佐藤さんは、人口の一割、建物の八割を失

学校六年生だった次女を亡くした佐藤さんは、他の遺族らと設立

**葬祭セミナー**

平成29年 11月23日(日) 参加無料 昼食付

「ここが知りたい家族葬!費用の仕組み」  
受付9:30より 講演 10:00~11:30頃

「家族葬を知ろう!後悔しないお葬式」  
受付12:00より 講演 13:00~14:30頃

会場 あさけプラザ 2階(第5展示会場) 石巻市下之宮町296-1

**光倫会館**  
0120-114248

した「小さな命の意味を伝える会」の代表を務めている。現在は教諭を退職し、各地で震災の経験を生徒らに伝える佐藤さん

(長崎高大)



震災の経験を生徒らに伝える佐藤さん 〓 紀北町の紀北中学校で